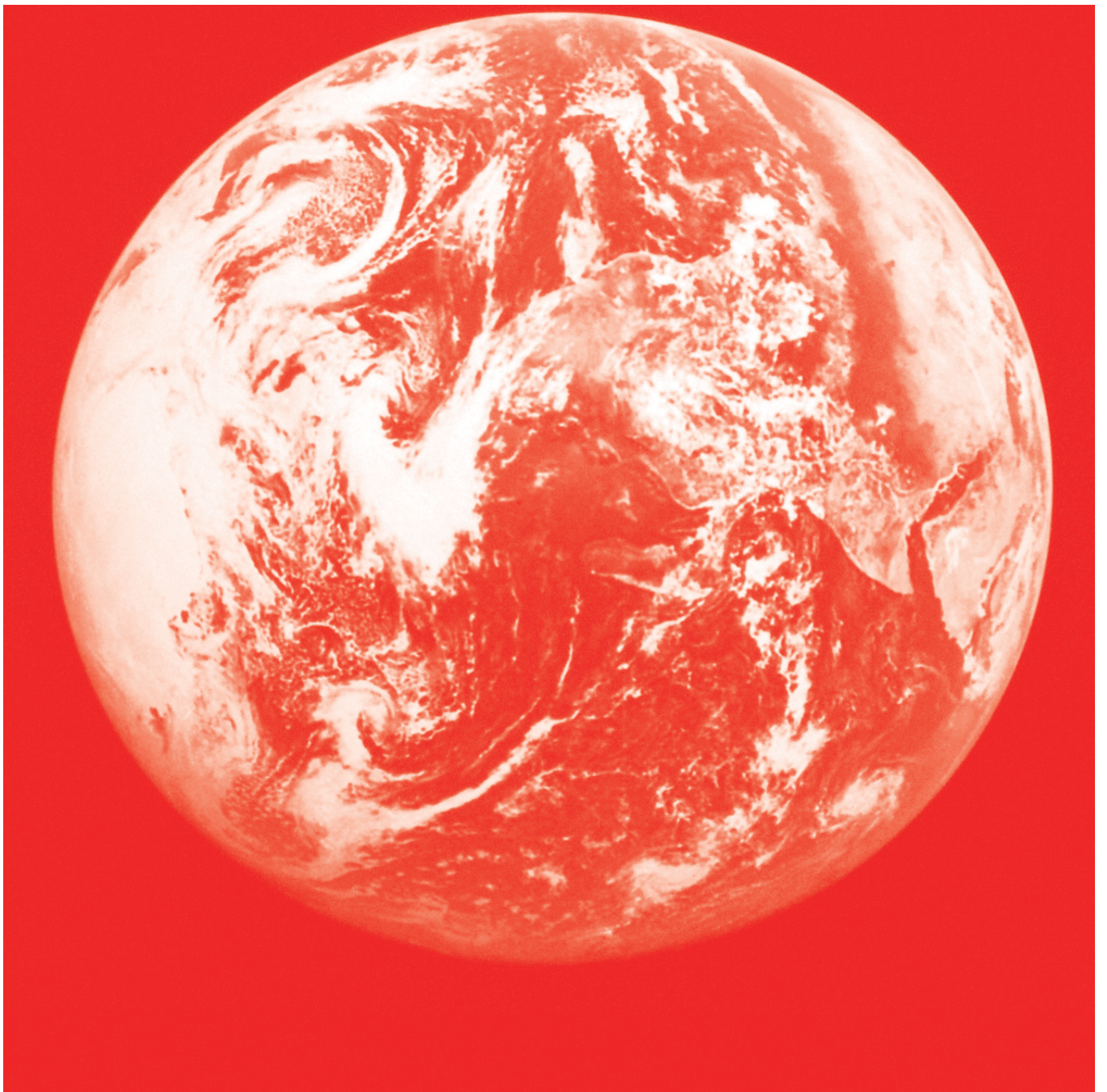


# JEAS News

vol. **15**

2011 新春号

## SECURITY SHOW 2011 特集号



# JEAS News

## 第15号

### 目次

---

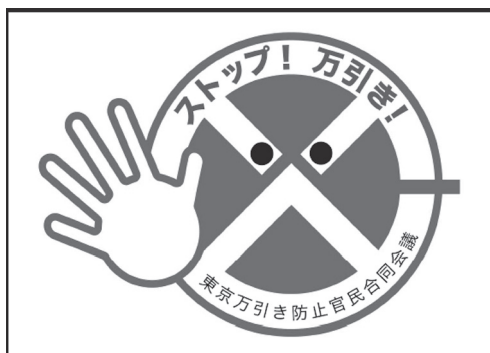
ごあいさつ	日本 EAS 機器協議会 会長 山村 秀彦 .....	1
ごあいさつ	経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課 課長補佐 大河内 博 .....	2
SECURITY SHOW 2011 について	.....	3
警察関係の活動状況報告	日本 EAS 機器協議会 副会長 三宅 正光 .....	6
「EAS システム保守契約のお勧め」リーフレット配布について	.....	7
EAS 機器 ご相談窓口の開設について	.....	7
加盟企業 社長就任のごあいさつ	(株)チェックポイントシステムジャパン 社長 根塚 眞太郎 .....	8
日本 EAS 機器協議会のご案内	.....	8
日本 EAS 機器協議会 役職一覧・組織図	.....	9
日本 EAS 機器協議会 会員名簿	.....	表 4

---

## 万引きは窃盗罪です！！

### 刑法 235 条「窃盗罪」

10 年以下の懲役、もしくは、50 万円以下の罰金



---

---

## ごあいさつ



日本EAS機器協議会（JEAS） 会長 山村 秀彦

---

---

日本EAS機器協議会は今年の6月から10年目に入ります。この間の活動につき、関係省庁はじめ関連団体の皆様のご支援とご協力をいただきましたことを、厚く御礼申し上げます。

さて、都内の犯罪発生件数は、日本が世界で最も安全だと言われていた昭和40年代の水準まで回復しています。しかし、我々の体感治安が昭和40年代に戻ったという実感がないのはなぜでしょうか？ このごろの新聞の読者投稿欄には、「万引現場を目撃したがどうすればいいのでしょうか？」「私も売場で何度も万引を目撃しているが、勇気をもって行動したことがあだになるので見て見ぬふりをした」という文面を見かけます。それを裏付ける数値として、警察庁が把握している万引認知件数は148,375件で刑法犯認知件数に占める万引の割合は9.4%と、過去最高を更新しました。この8年間で刑法犯認知件数は44.4%減少しているのに対し、万引は6.0%増加しています。昨年12月16日の「東京万引き防止官民合同会議」の席上で、特別アドバイザーの草野仁さんが「店で万引を目撃したら店員さんに知らせ、不審な行動をしている人を見かけたら声をかけましょう。たかが万引ではなく、すべての人が万引をなくすという想いにたどり着かないといけない」と強く訴えかけられました。

昨年10月14日の警察庁主催の「万引防止官民合同会議」で、全国の万引きによる被害推定額は4,615億円に達すると示されております。この被害は最終的には、消費者が購入する商品に費用転化されていると思います。もし、万引きされずに、ロス分が売上として確保できれば法人税や消費税の源泉になるのです。

このような背景からも私ども日本EAS機器協議会の役割はますます高まっております。平成23年度の活動も、平成22年度に引き続き万引犯罪の抑止・撲滅を推進するため、

- ①日本EAS機器協議会の認知度UPのためユーザー団体様や関係機関様との連携を深めてまいります。
- ②EAS機器の事業拡大・発展のための市場規模調査やお店の利用実態調査、EASの理解を深めていただくためのパンフレットやハンドブックの配布を積極的に行います。
- ③心臓ペースメーカーなどの医療機器装着者の皆さんが安心して買い物を楽しんでいただくための、EASステッカーやEAS POPの認知度向上と普及促進等でございます。
- ④ソースターキングの調査研究、機器の安定稼働保守の推進の活動を継続しながら、より信頼される日本EAS機器協議会にいたします。
- ⑤これらの活動を多くの方々に理解を深めていただくためにセキュリティショー2011の出展ブースを1コマから3コマにしました。加盟各社のEAS機器の展示や新たな不明ロス対策資料も準備しました。

このような活動を通じて、「万引犯罪をさせないお店作り」を達成することが、そのお店をとりまく地域社会の安全・安心を維持することであり、「犯罪の起きにくい社会の実現」をめざすための社会貢献につながると思います。



---

---

## ごあいさつ

経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課  
課長補佐 大河内 博

---

---

日本EAS機器協議会は今年6月から、10年目に入るとのことですが、日本の安全安心の構築のために地道な努力をして頂いていることに対して、心から敬意を称します。

いま産業界は世界的なボーダレス化と高齢化社会の到来等の中で、競争力を維持し発展を持続するためには、「多参画社会」の形成と技術革新等に牽引される「経済システムの競争力強化」が必要です。そのためには高齢者を含め個人が多様な能力・価値観を發揮・実現でき、生涯にわたり自己実現可能な「就業・社会参画機会の制度としての幅広い創出」などの、需要面と供給面が好循環する21世紀型好循環経済社会の実現が求められています。

そのお手本になるものがEAS業界だと思います。国内では1970年代からEASのビジネスがスタートしましたが、「お客様を万引犯のように疑うなんて」という辛い時代が長く続いたと聞いています。しかし、現在は万引き防止官民合同会議に代表されるように社会総ぐるみで、このゲートウェイ犯罪の撲滅に取り組むようになっていきます。

この話の中には2つの重要な視点があると思います。一つ目が、まだ社会が受け入れられなくても、信念をもって、産業を起すことの大切さです。時代の先導者の役目を果たされている点が立派です。二つ目は、人と人が助け合いの絆で結ばれている社会は、商店街や中小企業が元気ですし、活力ある若者達が育ちます。だからこそ、高齢者や青少年などの身近な人々に万引きをさせないため、犯罪予防のインフラであるEASが必要不可欠なのです。

これからのEAS業界に期待するのは、まずはソースタギング※の早期実現に向けての活動です。世界市場で人気の高い化粧品や家電製品や工具類、そして食品類にタグ付けされれば、その商品の価値は高まりますし、そのタグの万引き防止技術が店舗防犯のスタンダードになります。さらに画像を使った不審者の認識技術が加われば、より強固なセキュリティが構築できます。ぜひとも日本発のトータル万引き防止システム（EAS×ソースタギング×画像技術×情報ネットワークの駆使）を実現して、世界の安心・安全を牽引するセキュリティ産業に発展していただきたい。

結びに8年間連続して万引き犯罪は増加している中、EAS機器の一層の普及促進と日本EAS機器協議会及び会員各社の益々のご活躍をこころより祈念しております。

※ソースタギングとは、製造段階で商品パッケージの内側に商品管理タグを装着すること。セキュリティ性の強化と店舗でのタグ付け作業削減を目的とする社会総ぐるみのインフラです。

第19回 セキュリティ・安全管理総合展

# SECURITY SHOW 2011



日本 EAS 機器協会 (JEAS) は、2011年 3月 8日 (火) ～ 3月 11日 (金) の 4日間、東京ビックサイトで開催される 第19回セキュリティ・安全管理総合展「SECURITY SHOW 2011」へブース出展します。

今回は、日本 EAS 機器協会の活動内容と共に、最近の万引き犯罪事情のパネル、ソースタギングに関するパネル展示に加え、初めての試みとなります加盟各社の EAS 機器の実物展示を行います。

## 【JEASの基本認識】

EAS 機器は、商品ロスを防止する経済的な役割と、身近な人の初発型犯罪である「万引き」をさせないという社会的な役割がある。

JEAS は EAS 機器を製造・販売する企業の業界団体であり、行政機関、関連団体とともに、万引撲滅活動の一翼を担っている。

## 【機器展示について】

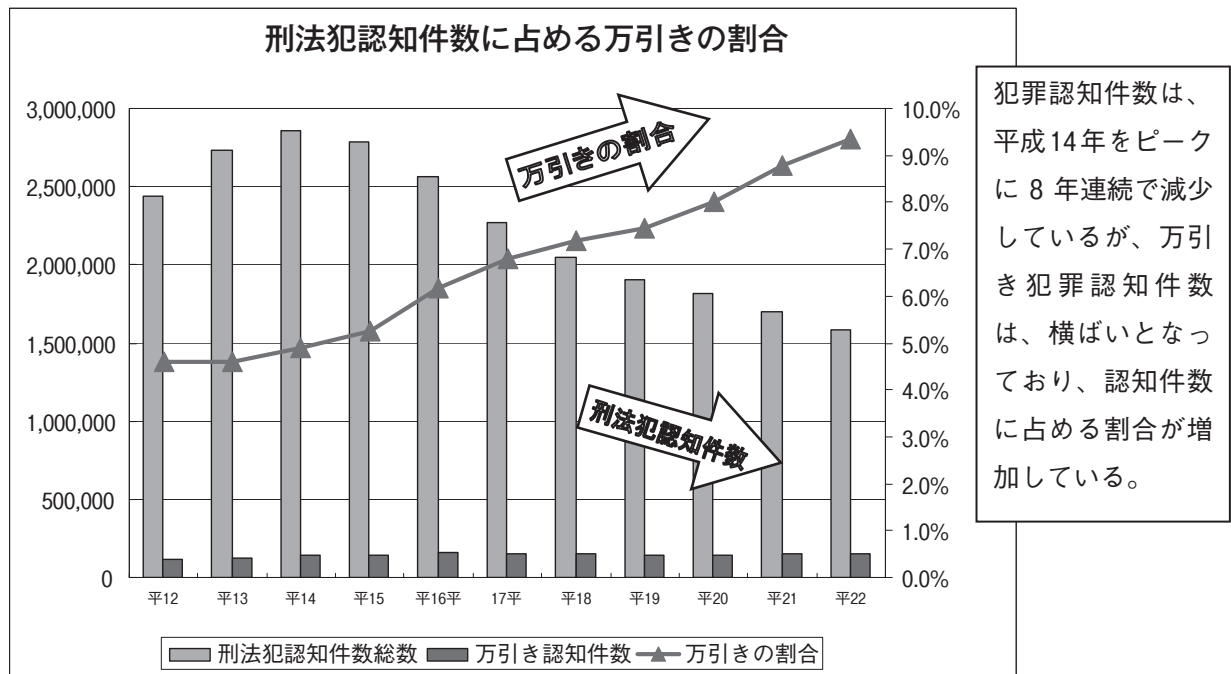
万引き犯罪を防ぐための EAS 機器には、AM 方式、RF 方式、磁気方式、自鳴方式などの各種方式があります。

日本 EAS 機器協会の加盟各社は、お客様のニーズに合わせて、これらの機器をご提案することができます。

また、機器に合わせて商品に取り付ける「商品管理タグ」も実物を展示しています。会場では、実際の商品に取り付けた状態をご確認いただくことができます。

## 【近年の万引き犯罪について】

最近の万引き犯罪事情では、2011年に警察庁がまとめた資料を展示し、刑法犯認知件数が減少しているにもかかわらず、万引きの割合が増えていることをグラフにてご説明しています。(下図)



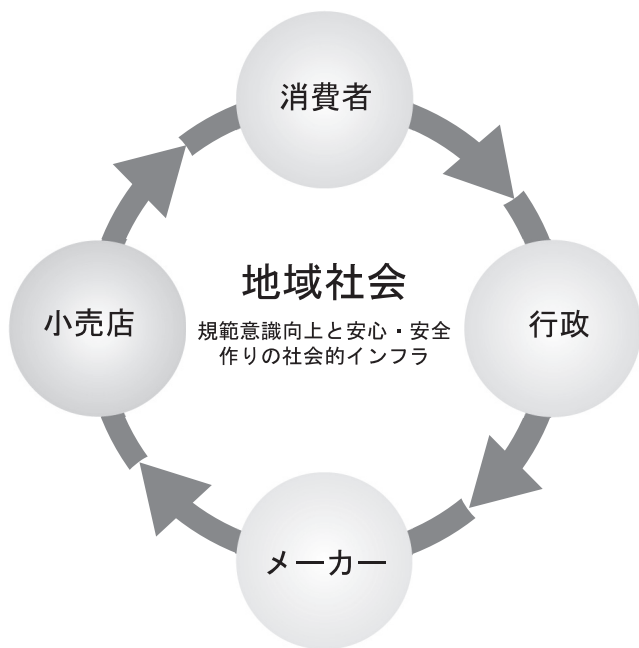
年号	刑法犯認知件数総数	万引き認知件数	万引きの割合
平12年	2,443,470	112,559	4.6%
平13年	2,735,612	126,110	4.6%
平14年	2,853,739	140,002	4.9%
平15年	2,790,136	146,308	5.2%
平16年	2,562,767	158,020	6.2%
平17年	2,269,293	153,972	6.8%
平18年	2,051,229	147,113	7.2%
平19年	1,908,036	141,915	7.4%
平20年	1,818,023	145,429	8.0%
平21年	1,703,044	149,829	8.8%
平22年	1,585,951	148,375	9.4%

第3回東京万引き防止官民合同会議でも「万引きをしにくい店舗作り」が呼びかけられています。小売・サービス業の社会的責任として、万引き防止に取り組むことが、社会総ぐるみで万引犯罪撲滅をめざすことにつながる、としています。

## 【ソースタギングについて】

「ソースタギング」とは、セキュリティタグを商品の製造や梱包、または物流段階で商品に装填・内蔵することです。

### ● ソースタギングによって利益の循環を生む



- ・万引の無い、安全な店舗で安心して買い物をする事ができる。
- ・オープン陳列により、快適に買い物をする事が出来る。
- ・セキュリティタグにより商品説明などが隠れてしまう事が無く、安心して商品を購入できる。



消費者



小売店

- ・セキュリティタグを内蔵するため万引犯に剥がされない。
- ・店舗スタッフはタグ貼り作業に煩わされる事無く販売活動に専念できる。
- ・オープン陳列による売上増大が見込める。
- ・ロス率の低減が加速する。
- ・一貫したタグ貼りにより貼りもれが無くなる。

- ・オープン陳列による売上増大が見込める。
- ・万引による品切れアイテムの減少。販売機会の増加。
- ・セキュリティタグ内蔵により商品パッケージを損なわない。
- ・顧客である小売店に対するサービスが向上する。
- ・消費者に対し防犯に熱心であるという企業イメージが向上する。



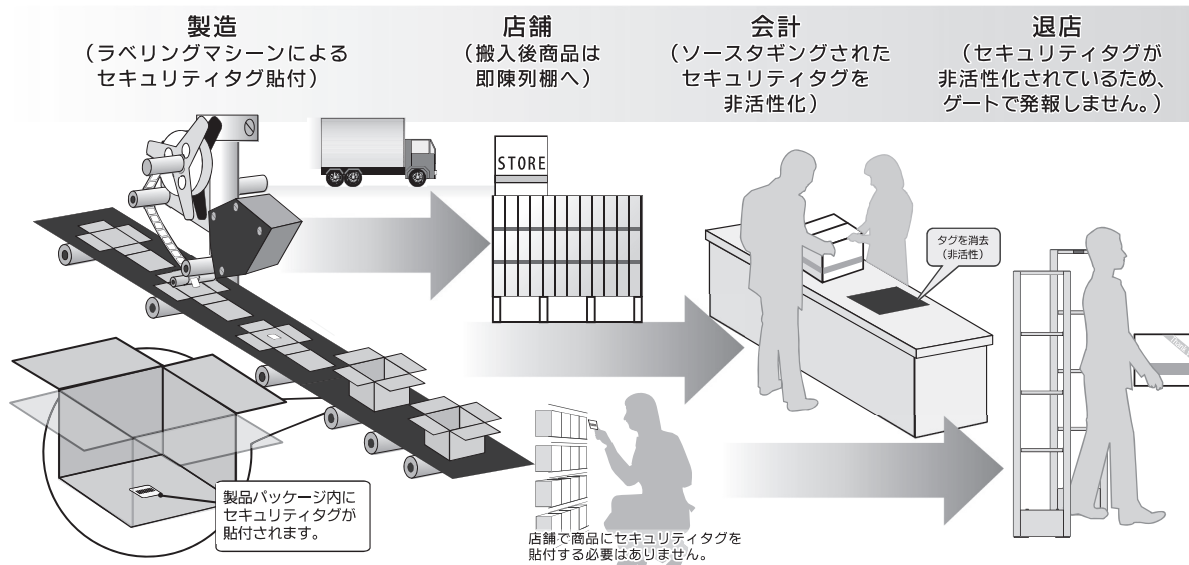
メーカー



行政

- ・万引き被害が減少することで治安が良くなる。
- ・治安が良くなることで地域が活性化し人口が増加する。
- ・小売店の売上増大、人口増加により税収も増加する。

### ● ソースタギングが始まると



これらの展示を通し日本 EAS 機器協議会では「社会総ぐるみで万引犯罪撲滅をめざそう」をキャッチフレーズとして、来場された方々へ EAS 機器の必要性をアピールしています。



# 警察関係の活動状況報告

日本EAS機器協議会（JEAS） 副会長 三宅 正光

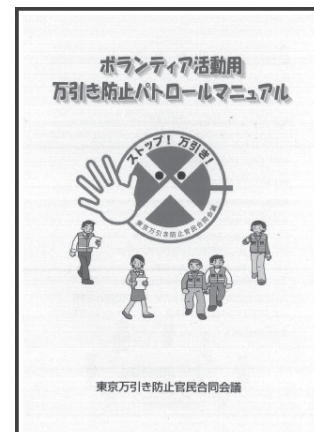
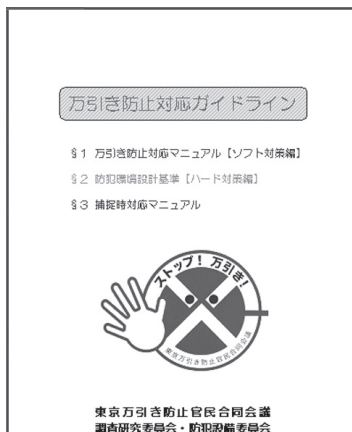


2010年12月16日に依然増え続けている万引きの被害を減らそうと第3回「東京万引き官民合同会議」が開かれ日本EAS機器協議会代表として出席しました。

警視庁管内の昨年11月末までの万引き認知件数は昨年に比べ7%増加し、特に高齢者による万引きが急増していて、認知件数は10年前の約7倍に上るという結果が報告されました。

各委員会から万引きの被害を防ぐ商品の陳列方法や、接客の仕方などの対策マニュアルが紹介されました。

警視庁は、今後も地域や関係団体と協力して万引き対策を強化していく方針を打ち出されている今こそ、日本EAS機器協議会も総力を挙げて全面的に協力すべき時が来ていると感じました。





## 「EAS システム保守契約のお勧め」リーフレット配布について

日本 EAS 機器協議会では、EAS システムが常に正常な状態で稼働するよう、『EAS システム保守契約』をお勧めしています。

保守契約には、以下のような様々なメリットがございますので、EAS システムのご導入時に是非ご契約ください。

### 【メリット その1】

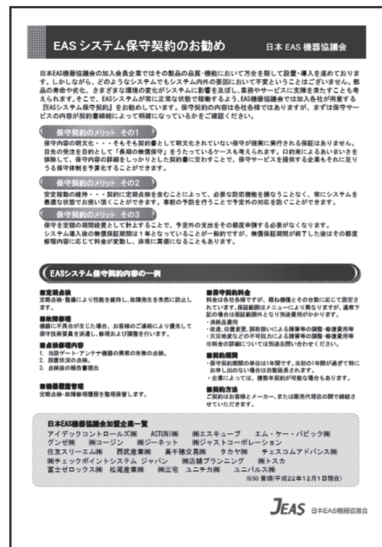
保守契約の明文化・・・保守契約が明文化されることで、口約束のあいまいさを排除して、保守内容の詳細をしっかりとした契約書に交わすことで、保守サービスを提供する企業もそれに足りうる保守体制を予算化することができます。

### 【メリット その2】

安定稼働の維持・・・契約に定期点検を含むことによって、必要な防犯機能を損なうことなく、常にシステムを最適な状態でお使い頂くことができます。事前の予防をおこなうことで、予定外の対応を防ぐことができます。

### 【メリット その3】

保守を定額の期間経費として計上することで、予定外の支出をその都度申請する必要がなくなります。システム導入後の無償保証期間は1年となっていることが一般的ですが、無償保証期間が終了した後はその都度修理内容に応じて料金が発生し、非常に高価になることもあります。



## EAS 機器 ご相談窓口の開設について

日本 EAS 機器協議会では、EAS 機器全般に関するご相談の窓口を開設致しました。ご相談窓口では、皆様からの EAS 機器に関するご質問、ご相談、苦情などをお受けしております。ご連絡先は、下記の日本 EAS 機器協議会 事務局宛となります。

### 【ご相談窓口】

日本 EAS 機器協議会 事務局  
住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8 中村ビル 4F  
電話：03-3355-2322 ファックス：03-3355-2344  
E-mail: info@jeas.gr.jp  
ホームページ : http://www.jeas.gr.jp/

---

---

## 加盟企業 社長就任のごあいさつ

チェックポイントシステムジャパン 代表取締役社長 根塚 眞太郎



---

昨年7月、チェックポイントシステムジャパン代表取締役に就任いたしました。私どものお客様である流通業界は一部景気回復の様子も見られますが、多くの経営者の皆様はかつて程には向上しない売上高の中で、いかに利益を確保、向上するかに注力されておられます。当社はロス改善を通じて、お客様の経営に貢献して参りたいと考えております。

---

### 日本 EAS 機器協議会のご案内

---

日本 EAS 機器協議会は、EAS 機器を製造・販売する企業の業界団体であり、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止という産業的・社会的役割を果たすべく、行政機関、関連業界団体とともに連携をとり活動しています。

#### ■目的

本会は、電子商品監視装置および機器（以下、EAS 機器という）の産業的、社会的な役割を果たすために、EAS 機器の円滑な普及・発展に資する制度・政策・計画等の建議と実行、行政機関・関連業界団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整、EAS 機器に関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とする。

#### ■会員の種別

##### (1) 正会員

本会の目的に賛同して入会した次の企業および団体とする。

- EAS 機器を販売ないし提供している企業および団体
- 今後、EAS 機器を販売ないし提供しようとする企業および団体など

##### (2) 賛助会員

本会の事業を賛助するために入会した次の企業および団体とする。

- EAS 機器を販売ないし提供する企業に対し、商品供給事業をおこなう企業および団体
- EAS 機器の関連業界（警備業、コンピュータセキュリティ業等）に属する企業

##### (3) 特別会員

本会の目的に賛同し、協力をする団体会員。

#### ■会費（平成19年6月6日改訂）

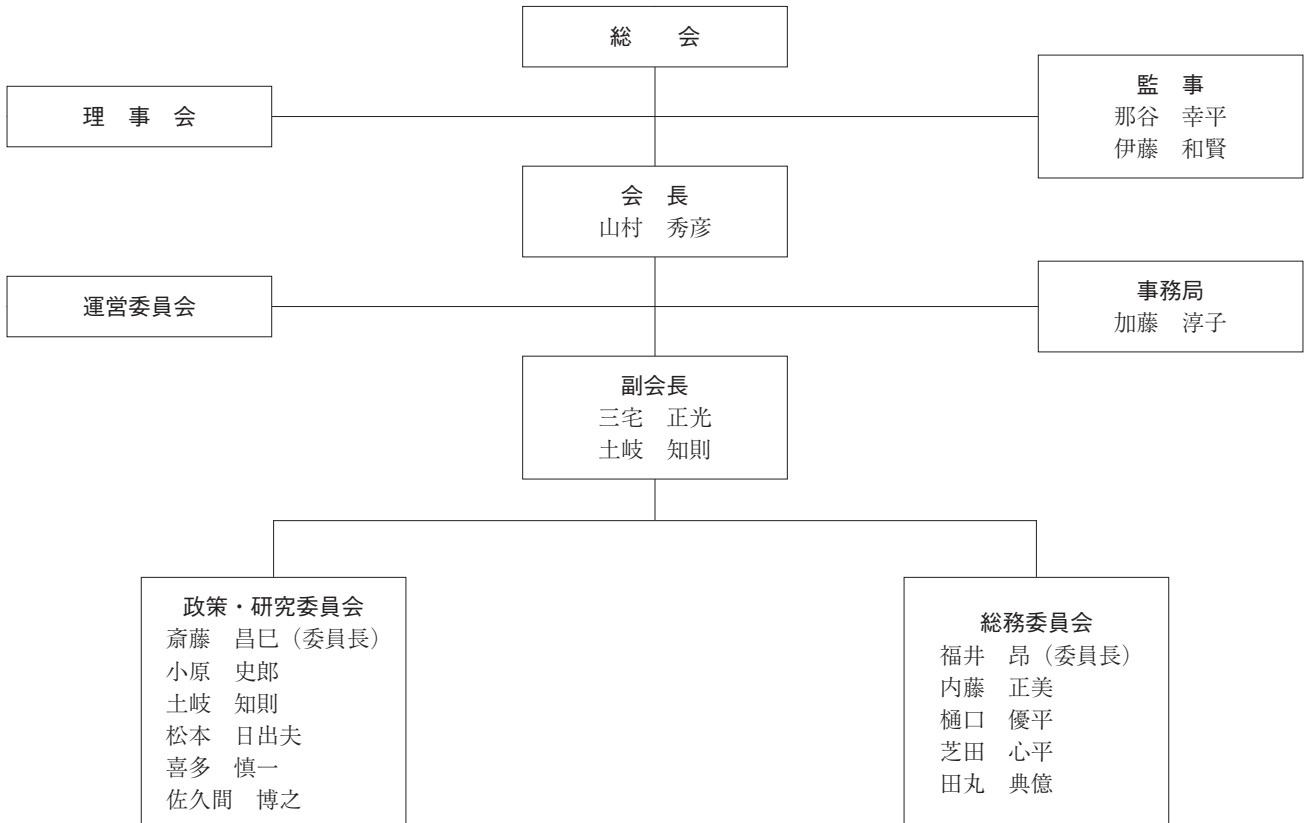
会員ランク		年間売上金額	年会費
正会員	1	40億円以上	60万円
	2	20億円以上、40億円未満	50万円
	3	10億円以上、20億円未満	40万円
	4	5億円以上、10億円未満	30万円
	5	1億円以上、5億円未満	22万円
	6	1億円未満	16万円
賛助会員			6万円

基本は EAS 機器関連の年間売上金額に応じた年間会費となります。

## 平成 22 年度 日本 EAS 機器協議会 役職一覧

	No	組 織	社名・団体名	役職名	氏名
理 事	1	会 長	高千穂交易(株)	取締役会長	山村 秀彦
	2	副会長	(株)三宅	代表取締役社長	三宅 正光
	3	副会長	アイデックコントロールズ(株)	代表取締役社長	土岐 知則
	4	政策・研究委員会	ACTUNI (株)	代表取締役社長	小原 史郎
	5	政策・研究委員会	ユニパルス(株)	営業本部ロジスティクス 営業部次長	喜多 慎一
	6	政策・研究委員会	住友スリーエム(株)	セキュリティおよび トレンサビリティ製品部製品部長	松本日出夫
	7	総務委員会	(株)エスキューブ	顧問	福井 昂
	8	総務委員会	西武産業(株)	取締役営業部長	樋口 優平
	9	総務委員会	チェスコムアドバンス(株)	常務取締役	内藤 正美
	10	総務委員会	タカヤ(株)	事業開発本部 R F 事業部 営業部 S S 担当マネージャー	田丸 典億
	11		(株)チェックポイントシステムジャパン	営業本部本部長	希代 清輔
監 事		監 事	(株)ジーネット	セキュリティシステム部 マネージャー	那谷 幸平
		監 事	松尾産業(株)	顧問	伊藤 和賢

## 日本 EAS 機器協議会組織図



# 会 員 名 簿

## ●正会員

- 1 アイデックコントロールズ(株)
- 2 ACTUNI(株)
- 3 (株)エスキューブ
- 4 エム・ケー・パビック(株)
- 5 グンゼ(株)
- 6 (株)コージン
- 7 (株)ジーネット
- 8 (株)ジャストコーポレーション
- 9 住友スリーエム(株)
- 10 西武産業(株)
- 11 高千穂交易(株)
- 12 タカヤ(株)
- 13 チェスコムアドバンス(株)
- 14 (株)チェックポイントシステムジャパン
- 15 (株)店舗プランニング
- 16 (株)トスカ
- 17 松尾産業(株)
- 18 富士ゼロックス(株)
- 19 (株)三宅
- 20 ユニチカ(株)
- 21 ユニパルス(株)

## ●賛助会員

- 1 セコム(株)

## ●特別会員

- 1 NPO 法人 全国万引犯罪防止機構
- 2 タグ&パック事務局
- 3 (社)日本防犯設備協会
- 4 (社)日本自動認識システム協会

## 《休会》

シグマ(株)

(50音順)平成23年2月現在

## 日本EAS機器協議会 会報 第15号

発行日：平成23年3月8日  
発行人：山村 秀彦  
発行：日本EAS機器協議会 事務局  
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8  
TEL 03-3355-2322 FAX 03-3355-2344  
ホームページ <http://www.jeas.gr.jp/>